

# 【外国語活動・小4・「Unit 7 What do you want?」①】

## 育成を目指す資質・能力

- (知識及び技能) 食材の言い方や、欲しいものを尋ねたり要求したりする表現に慣れ親しむ。  
(思考力、判断力、表現力等) 欲しい食材などを尋ねたり要求したりするとともに、考えたメニューを紹介し合う。  
(学びに向かう力、人間性等) 相手に配慮しながら、自分のオリジナルメニューを紹介しようとする。

## ICT活用のポイント

1人1台端末を活用し、モデルとなるALTのパフォーマンスや、これまでの授業での録画した自分自身のパフォーマンスを動画で確認し、言い方を工夫することで、オリジナルパフェの紹介において相手がわかるような発表ができるようにする。

### 【導入】

本時で使う表現のリズムに合わせて口ずさむ。本時のめあてをつかむ。

欲しいものを尋ねたり、答えたりして作ったオリジナルパフェを紹介し合おう。

## 事例の概要

- ・リズムに合わせて口ずさみ、本時で使用する英語表現に慣れ親しむ。
- ・1人1台端末を活用し、ALTやこれまでの授業で録画した自分のパフォーマンスを確認し、発音や表現を相手にわかるよう工夫する。
- ・大型提示装置やタブレットPCを使って、クイズ形式で英語で友達とやり取りしながらオリジナルパフェを紹介する。

### 【展開】(個別追究)

モデルとなるALTのパフォーマンスや自分のパフォーマンスを動画で確認し、発表を工夫する。

### 【事例におけるICT活用の場面①】

- ・1人1台端末を活用し、モデルとなるALTのオリジナルパフェ紹介動画を視聴し、発音や言い方などを確認する。
- ・これまでの授業で録画した自分自身のオリジナルパフェを紹介した動画を視聴し、ALTのモデルと比較し、相手がわかるような発表ができるよう工夫する。

### 【まとめる】(言語活動)

クイズ形式でオリジナルパフェの紹介を行う。

### 【事例におけるICT活用の場面②】

- ・大型提示装置にオリジナルパフェの画像を示し、やり取りしながら紹介する。画像はタブレットPCにも示し、全員がわかるようにする。

# 【外国語活動・小4・「Unit 7 What do you want?」②】

## 【事例におけるICT活用の場面①】

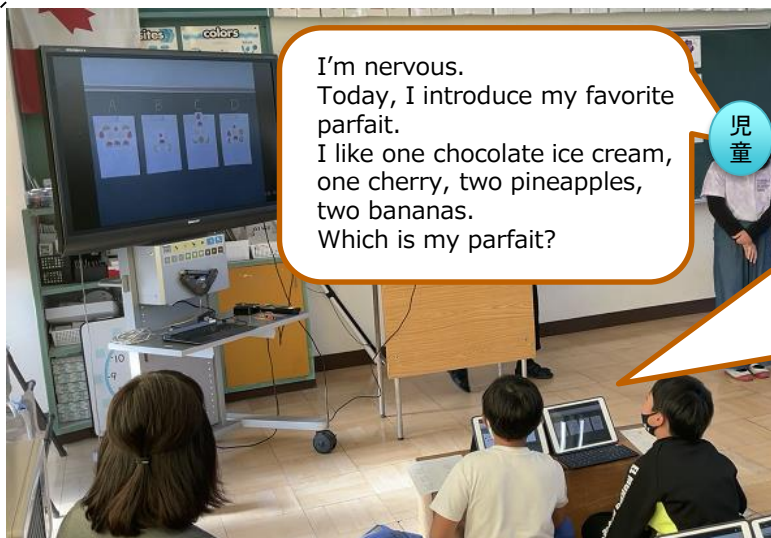


- 児童は、1人1台端末で、ALTのモデルとなるパフォーマンスを個別に視聴しながら発音等を確認した。その後の練習場面では、ALTを真似するように発音する児童が多くみられ、いつでも視聴できるモデルを示す大切さが感じられた。
- これまでの授業において、児童はオリジナルパフェを紹介する動画を録画しておいたため、児童はその動画とALTのモデルを比較しながら視聴し、相手により伝えるようにするにはどうしたらよいか考え、発表の改善につなげていた。

### 【活用したソフトや機能】

・カメラ機能（録画・動画視聴）・共有ドライブ・大型提示装置

## 【事例におけるICT活用の場面②】



I'm nervous.  
Today, I introduce my favorite  
parfait.  
I like one chocolate ice cream,  
one cherry, two pineapples,  
two bananas.  
Which is my parfait?



大型提示装置に示した画像を見やすいようにタブレットにも提示

- 児童が考えたオリジナルパフェを大型提示装置に示し、クイズ形式でやり取りしながら紹介した。やり取りを入れることで充実した言語活動となった。
- オリジナルパフェに入れたフルーツや、その個数がやり取りのポイントとなるために、1人1台端末にも同様の画像を提示したことで、児童は発表内容をより把握することができた。

⇒授業研究会では、発表場面で画像を個々のタブレットに示すことは、相手意識の観点から考えた場合どんなことが考えられるかといった意見も出された。